

ソバ栽培技術情報

令和8年5月12日 発行

福島県会津農林事務所喜多方農業普及所

1 排水対策

- ソバは湿害に極めて弱く、出芽～生育初期の湿害が生育や収量に影響するため、明渠は必ず施工し排水口へ水が流れるように排水対策を実施しましょう。



図1 排水口への水路

2 土づくり

- ソバに適した土壌 pH は6前後です。
- ほ場の pH が低い場合は苦土石灰等で矯正しましょう。

苦土石灰等の土壌改良資材や堆肥等の有機物の施用は、「5年水張りルール」の連作障害を回避する取組となります。

表1 資材施用量の目安

堆肥	1～1.5 t /10a
苦土石灰	80～100 kg/10a
ようりん	30～40 kg/10a

3 施肥

- リン酸とカリは結実率や耐倒伏性に大きく関係するためしっかり施用しましょう。窒素の施用量は、ほ場の肥沃度に合わせて調整しましょう。窒素の過剰施用は、倒伏や結実低下の原因になるので注意しましょう。

表2 施肥量の目安（福島県施肥基準より）

播種方法	施用時期	窒素	リン酸	カリ
ドリル播 全面全層播	播種前	1～2 kg/10a	2～5 kg/10a	2～3 kg/10a

4 播種

- 播種時期が早すぎると開花時期の高温による不稔障害、遅すぎると生育不足や降霜による被害があるため、適期に播種を行いましょう。

【播種時期】○会津平坦：7月下旬～8月上旬 ○会津中山間：7月中旬～7月下旬

【播種量】○条播（ドリル播き）：5 kg/10a ○全面全層播：7 kg/10a

5 収穫・乾燥調製

- ソバの収穫の目安は、子実が70～80%程度成熟、褐変した頃です。
コンバイン収穫は子実の大部分が褐変し、落葉し始めた頃に行いましょう。
- 水分15～16%を目安に乾燥を行います。水分の高い状態で長時間放置すると、品質が低下する恐れがあるため、収穫したら速やかに乾燥作業を行うとともに、過乾燥にならないようしましょう。

6 留意点

- 近年、播種時期の7月中旬～8月上旬にかけて大雨や異常な乾燥等による発芽不良が見受けられるため、天気予報等をよく確認し、収量・品質の向上に努めましょう。
- 収量が地域の基準単収の2分の1を下回った場合は、自然災害等のやむを得ない事由がない限りは、経営所得安定対策等の交付金を受けることができないため注意しましょう。

○本情報の内容等に関するお問い合わせはこちらへどうぞ
会津農林事務所喜多方農業普及所 TEL：0241-24-5743